

114  
A3494



千八百七十九年三月十五日刊行香港「チャイナ、オバラン  
ド、トレイド、レポルト」新聞紙中掲載香港高法會議所ノ報  
告書中貨幣ニ関スル部抄譯

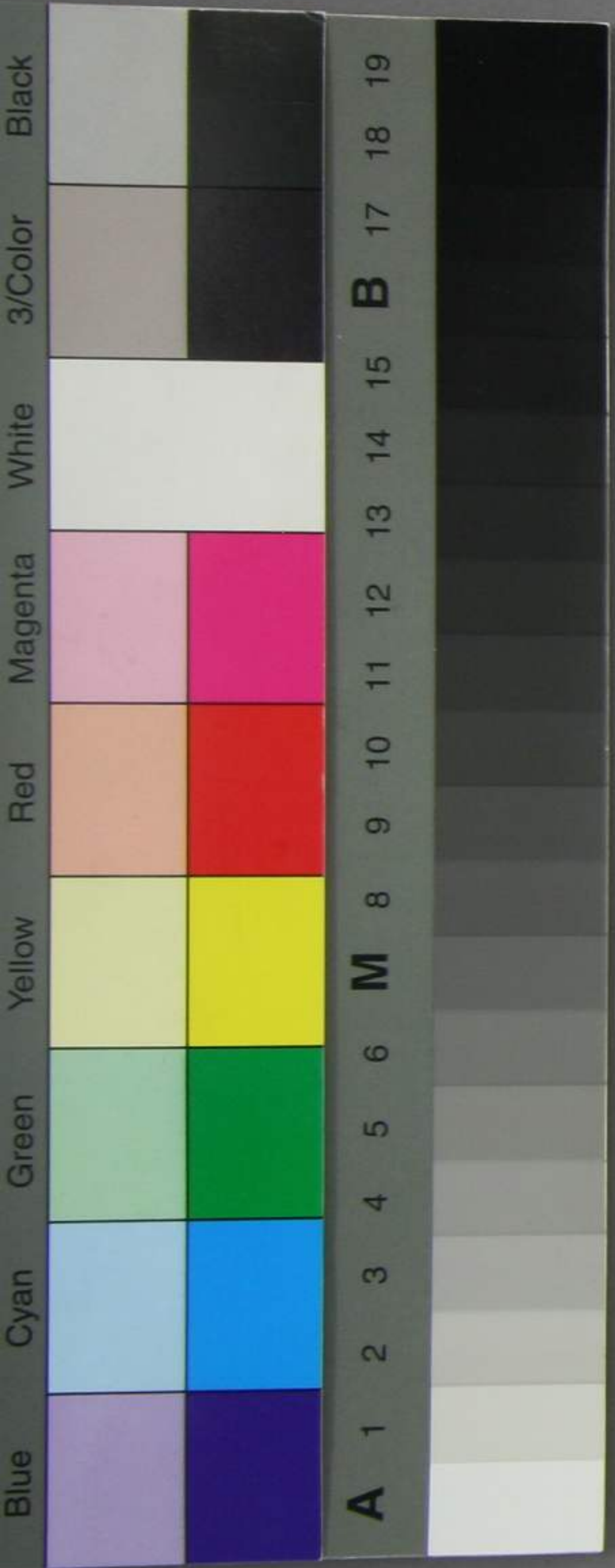
香港高法會議所ノ報告

其貨幣ノ下ニ付報告スル所即チ左ノ如シ  
抑モ貨幣ノ趣旨ニ付テハ我女帝陛下ノ英國國務卿ヨリ當鎮臺  
閣下ノ許ヘ寄送ノ公信アルニ付鎮臺閣下ハ懇ニ其公信中貨幣  
ノ趣旨ニ関スル廉ヲ我高法會議所ニ惠送シテ衆員ノ心得ニ供  
セラレタリ乃チ其書中掲載スル所ハ左ノ如シ

新嘉坡近傍殖民地ニ香港ニ流通セシムルカ為メニ「アリ

大正十一年四月  
張侯爵郵寄贈

鬼頭悌次郎譯



チシ、ドルラル（債）英國ノ「ドルラル」債ト云フ義（鑄造ノ事建言アリ）  
是レ迄數回造幣副長ヨリ差出セシ諸報告ニ依リテ女帝陛下ノ政府ニ於テハ建言ノ主意ト反シ、此「アリナレ、ドルラル」債鑄造ノ見込ハ其殖民地（香港ヲ指ス以下）ノ會計局ニ損失ヲ被ムラシマルヲ以テ採用シ得ザルヲニ廟決セリ然ルモ若シ造幣寮ヲ開設セント欲セバ斯ル損失ヲ償ハシカ為メニ其鑄造料ノ賦課ヲ重クセザルヘカラストス然ル時ハ他日若シ「アリナレ、ドルラル」債ト洋銀トノ間ニ競争ヲ生スルトアルトモ「アリナレ、ドルラル」ハ其鑄造料ノ貴キカ為メニ遂ニ洋銀ニ制セラル、所トナリテ之ト能ク競争シ得サルヘシト廟決セリ

當會議所前回集會ノ節衆員議決セシ所ハ即チ左ノ如シ  
純質美性ナル英國製ノ一貨幣ヲ以テ目下流通ノ高價貨幣

ニ代用セシムルトハ實ニ吾人々最モ冀望スル所ナリシカ故ニ當高法會議所ノ所見ニ依レハ此一貨幣ヲ得ルノ良法ハ蓋シ當殖民地ニ造幣寮ヲ開設レテ以テ「アリナレ、ドルラル」債及々其補助貨幣ヲ鑄造スルニ在リトスト猶ホ亦當高法會議所ノ所見ニ依レハ當殖民地ニ造幣寮ヲ開設セハ其事業ノ実效ヲ奏スルアルハ固ヨリ明クニシテ造幣寮建築費等ニ維持費トモ當殖民地ニ辨償スルニ至ルベシトスト  
嚮キニ當會議所ヨリ此議決書ヲ當鎮臺閣下ニ送呈セシニ八月二十八日幸ニ返翰ヲ奏フスル所トナレリ其返翰中ニ同鎮臺閣下ヨリ「ロールド、カルナル、ブオン」氏ニ送リレ公信ノ拔萃ヲ掲載シ且ツ同鎮臺ノ所見ヲモ吐露シ加フルニ殖民地藩廳ニ於テハ深ク意ヲ用ヒテ以テ當高法會議所ノ見込ヲ賛成シ造幣寮開設

ノ可否如何ノ決リ得ル機會ヲ失セサルヘキ旨ヲモ約セリ  
議長衆議員ニ向テ云リ余今爰ニ千八百七十八年ノ報告書ヲ  
衆員閱覽ノ望ニ供ス

今度我高法會議所ノ衆員附録ト共ニ此報告書ヲ刊行シ衆議員  
ノ心得ニ供スル為メニ既ニ衆員ヘ廻付レ置ケリ

實ニ千八百七十八年ノ間ニハ毫モ至大至要ノ事跡ナカリシナ  
リ

余今此千八百七十八年ノ報告ニ付テ演説セントスルニ臨ミ  
先ツ以テ貨幣ノ一條ニ関シ聊カ所見ヲ述ヘン顧フニ今ヨリ十  
二ヶ月以前貨幣ノ趣旨ニ付高法會議所ノ見込ヲ懐キテ所ト  
ハ今全ク相異ナル狀況ヲ呈スルニ至レリ然レハ今ヤ何人ニテ  
モ当殖民地ニ造幣寮ヲ開設セハ寸毫ノ損失モナリ能ク其入ル  
所ヲ以テ出ル所ヲ償フニ足ルヘキヲ期シテ以テ当殖民地ニ造

幣寮ヲ開設スルヲ勸ムル者之レナカルヘシ

若レ造幣寮ヲ当殖民地ニ開設スルニ至ラハ其常用費ノ如キハ  
補助貨幣ノ鑄造上ヨリ得ル所ヲ以テ償フニ足ルヘシト豫定セ  
レニ今ヤ時日變遷シテ以テ補助貨幣鑄造ノ一ハ吾人ノ處置ノ  
及ハサル所トナレリ

試ニ看ヨ当殖民地ニハ日本ヨリ流入ノ拾錢貳拾錢ノ補助貨幣  
充満ニテ現ニ當港内ニ流通シ剩ヤヘ又那沿海ヘハ尙割貳分乃  
至尙割五分ノ割引ヲ以テ當港ヨリ輸出セララル、ニアラスヤ  
英國ヨリ得タル当殖民地ノ補助貨幣ハ依然當地ノ會計句ニ保  
存シアルハ勿論ナリ

以上余カ演説スルトコロニ付テ衆員ハ如何ナル感想ヲ發スル  
カ余顧フニ既ニ今日ノ事ハ以上ノ狀況ニ立至リタル義ナレハ  
猶ハ香港ニ造幣寮ヲ開設スルヲ主張スルハ其當ヲ得サルモ

ノナルヲ証スルニ足リトス

一 体令カ数々年以来ノ持論ニテハ、仮令々幾回当港ニ造幣寮ヲ  
開設スルトモ決シテ成功ヲ得ルアタハストセリ而シテ、既述ニ  
至リテ其説果レテ相違ナキヲ証スルニ及ベリ云々